



むなかた市議会だより

平成23年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会運営委員会
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/shinai/gikai/gikai-index.php
●メール=gikai@city.munakata.fukuoka.jp

費用弁償を廃止、行政視察は任期中3回に

議員定数、議員報酬は現状のまま

議会改革調査特別委員会結果報告

平成22年12月に議会改革調査特別委員会を設置し、1年間をかけて政務調査費、費用弁償、行政視察研修、議員定数、議員報酬について調査・検討を行いました。平成23年6月定例会号での経過報告以降の調査内容と結果を報告します。

議員定数および議員報酬

議員数については、旧宗像市、玄海町、大島村の合併前は45人。玄海町、大島村との合併を機に24人に削減し、平成18年には議会自らが議員定数を少してきました。

20人まで削減してきました。

【主な意見】

- ・財政状況を考えて議員定数、議員報酬を議論すべきである。
- ・財政効果だけで議員定数、議員報酬を減らす議論はすべきでない。
- ・少人数でも議会運営できる議員活動が求められるのではないか。
- ・議員数を減らすと民意が反映されないということはない。
- ・議員数を減らすと市民から遠くなる。
- ・議員を減らすことで議会としての機能が果たせるのか。
- ・報酬を5%削減してもよいのではないか。
- ・報酬は現状でも高くない。議員活動を説明すれば市民は納得する。
- ・多様な人材を確保するため一定の報酬は必要である。
- ・他市に先駆けて削減してきたので現状のままよい。

【特別委員会まとめ】

今回、費用弁償の廃止、行政視察回数の削減、政務調査費の使途基準改正が実現できたことは、特別委員会として一定の成果があったと言えます。

しかしながら、市民から信頼される議会を築くためには引き続き議会改革が必要であると考えています。今後とも議会に対するご理解とご協力をお願いいたします。

24年3月31日

ゆうゆうぷらざ廃止 賛成多数で可決

ゆうゆうぷらざは、旧玄海町において保健福祉会館として開館。14年にわたり入浴や貸館などの事業を行ってきました。施設の年間維持管理費が約3千万円かかることや、公共施設を整理するという行財政改革大綱の方針から、3月31日をもって廃止する議案が出されました。

市は、民間に有償譲渡する予定で、移譲先を社会福祉法人または医療法人とし、ゆうゆうぷらざの事業継続は条件としない考えです。ただし、

24年4月

宗像市郷土文化学習 交流館開館 全員賛成で可決

アクシス玄海を改築して、4月、宗像市郷土文化学習交流館（愛称：海の道むなかた館）がオープンします。

本市の歴史、民俗などに関する資料を展示するほか、資料の貸し出し、学校や地域との連携、世界遺産登録活動、宗像大社などとの連携事業や軽食・お土産品の販売も予定されています。

館長を非常勤嘱託職員とし、郷土文化学習交流課と世界遺産登録推進室が配置されます。

開館が決定したゆうゆうプラザ



議会では、休館日について、宗像大社の参拝客が最も多い正月三が日が休館とは納得できない、開館すべきだとの意見が出され、執行部からは状況を判断したいとの答弁がありました。

保育料、給食費などの適正な管理に向けて 全員賛成で可決

市には、市税、使用料、保育料などさまざまな債権があります。市民負担の公平性の確保と市の債権管理のさらなる適正化を図るため、「宗像市債権管理条例」が提案され可決しました。これにより、期限内に納付している人との公平性を図るため、これまで徴収していなかった保育料の延滞金を平成24年度から徴収することになります。私債権である学校給食費などは延滞金が適用されないため、民法に基づいて5パーセントの利息を延滞損害金として徴収し公平性を確保します。

一方、督促手数料は、納付時刻と督促通知書の到着時刻の特定が困難であり、収納業務の円滑化の観点から廃止されます。また、平成24年度に収税課を収納課に改編して滞納処分などに係る収納組織の一元化を図ります。

道の駅むなかたの指定管理者を再指定 全員賛成で可決

市観光物産館（道の駅むなかた）の指定管理者を、株式会社まちづくり宗像に決定しました。過去4年間で、売り上げ、来場者数を大きく伸ばし、農業や漁業の振興に

貢献したことが、再指定の要因でした。指定管理期間は、平成24年4月から28年3月までの4年間です。

神湊港渡船ターミナル 整備工事契約 全員賛成で可決

本年2月からのV字航路に連動する事業で、本年夏に完成予定です。新しいターミナルは、周辺地域の活性化、離島振興や沖ノ島世界遺産登録に向けた施設としての役割が期待されます。

23年度補正予算 全員賛成で可決

一般会計と8特別・企業会計で、交付金の交付額の変更や人事院勧告に伴う給料の減額補正などを行っています。

一般会計の主な補正内容

- ▽日本脳炎ワクチンの対象者の増加や子宮頸がんワクチンの接種者の増加などから予防接種事業費を増額
- ▽自由ヶ丘中学校のグラウンド北側法面改修工事を実施



新しい年を迎えて

未曾有の大被害をもたらした東日本大震災から、まもなく一年。被害にあわれた方々のことを思うと一刻も早い復旧を望まずにはいられません。

市議会は今年改選期を迎えます。①今日まで市議会は、



議長 田中時宗

各種委員会の生放映の実施。②議会による議会報告会の実施。③議員等の表彰制度の廃止。⑤議員の費用弁償（日当）の廃止等々の議会改革を進めてまいりました。



また、行政の監視機能を高め、活発で市民の皆様から信頼される議会づくりを目指しています。今年もよろしくお願いたします。

《決定事項》

議員定数および議員報酬ともに賛成多数で現状どおりとなりました。

項目	調査結果
政務調査費	現状どおり（月額22,000円） 使途基準の改正と報告書の閲覧制度を創設
費用弁償	平成24年4月から廃止（現行月額2,400円）
行政視察研修	任期中3回、改選年は実施しない。（現行5回、改選年：予算額1／2×2回）
議員定数	現状どおり（定数20人）
議員報酬	現状どおり（月額：議長533,000円、副議長474,000円、 常任・議運委員長449,000円、議員441,000円）

*1 腎臓からの排泄機能を調べる検査に用い、機能障害にともない高値となる。

一般質問

13人の議員が市の方針や行政事務について、合計24項目の質問を行いました。
○議員が質問を届け出た順に掲載しています
○掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています
○質問の詳細については、録画映像か2月下旬に公開予定の議事録をご覧ください

3月定例会の代表質問・一般質問の内容は、定例会開会3日前に議会ホームページに掲載します。市役所でも配布します。

平和教育と小中一貫教育

岩木 久明

問 小中一貫教育はなぜ必要で何が良くなるか。
答 中学校での学習不適応や不登校などの課題を解消するために必要。学ぶ意欲や自尊心、学力は向上し、不登校は減少する傾向が見られる。
問 新学習指導要領から見た小中一貫教育の重要性をどう考えているか。
答 小中学校の教育の連続性が確保でき学習指導要領の趣旨に沿っている。
問 小中一貫教育成果をどのように確かめ評価するのか。
答 学校運営評議委員会や学校の自己評価を再評



価している。
問 東電福島第一原子力発電所事故（人災）の放射能物質セシウム137の放出量は単純計算で広島原爆約168個分とされる。教育現場で具体的に授業がなされているか。
答 放射能の健康被害や環境への影響を平和授業の中で学習している。

住宅新築の子どもに親孝行新築補助金の創設を

吉田 益美



問 親が市内に住んでいる場合、その子どもが市内に定住するため転入を条件としない住宅取得補助金（親孝行補助金）の創設を検討しては。
答 対象者や対象物件の拡大など転出抑制も含めた定住化策として新たな補助制度を検討している。
問 保育料が他市に比べて高い。近隣の市同様の徴収区分にすべきでは。

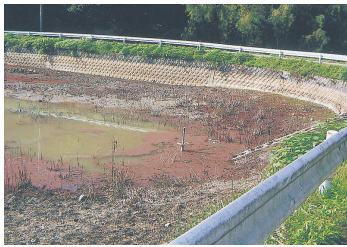
人工透析の予防対策を

問 人工透析を予防するための取組みは。
答 予防対象者に保健師、管理栄養士が戸別訪問し保健指導を実施している。
問 腎機能検査のクレアチニン（*1）の数値結果は大事である。健診広報は丁寧に。
答 健診案内に載せているが、もつとPRが必要である。

農業振興支援のさらなる強化を図れ

田原 敏美

農業を取り巻く社会環境は非常に厳しく、農業経営基盤はますます弱体化している。
問 ため池の整備状況と今後の整備計画は。
答 市内のため池は263カ所。ため池の状況に応じた整備順位を定め、5年間で10カ所程度の改修を行う。
問 ため池浚渫は市の負担ですべきではないか。
答 堆積物による災害防止が必要な場合、市の対応も考えられるので、地元と十分に協議する。
問 イノシシ被害の具体的な対策は。捕獲協力者



浚渫が必要なため池

国保会計に一般会計からの支援で増税抑制を

植木 隆信

問 国民健康保険税は、所得の低い世帯ほど生活費に対する負担が大きい。一般会計からの法定外繰入を行い、税率を引き上げるべきではないと考えるがどうか。
答 国民健康保険事業運営の基金が、来年度底をついたため税率を改定せざるを得ないが、改定の影響緩和のため、一般会計からの法定外繰入の基準を明確化して、実現も図っていききたい。
問 今後の都市計画道路



野添橋付近の釣川沿い道路

安全・安心な食材で元氣なまちづくりを

西山 隆

農・漁業者の育成と地元産の消費を促進することが必要である。
問 市内の小中学校での宗像産食材の利用率は。
答 米はほぼ全部、農産物は、量などに限りがあり約4割。海藻類は、市内全校に提供している。水産物は、玄海東小に提供しているが今後消費拡大を図っていく。

カーテンを活用しては。
答 庁舎の一部では3年前から実施しているが新たに増やすことは費用、管理面の課題もあり、今後の検討課題としたい。

宗像ナンバー導入を

問 ご当地ナンバーを導入して、日頃から宗像を宣伝してはどうか。
答 対象車の台数が10万台以上必要。また、市単独の導入は難しい。

市庁舎の節電対策は

市が節電意識を持ち、目標を掲げ達成することが、今求められている。庁舎西側に、緑の



ご当地ナンバーイメージ

下水汚泥などのバイオマスを堆肥化へ

石松 和敏

問 宗像市環境基本計画に「バイオマスの活用検討」があり、現在は宗像清掃工場で焼却処分している下水汚泥や草・剪定枝、家庭・事業系生ごみ等も再資源化して堆肥化することが時代の潮流と考える。日田市のバイオマス資源化センターを参考に再資源化する施設の研究を検討しては。
答 2年前から玄界環境組合でバイオマス処理の調査研究を進めているが、いろんな課題もあり、まだ結論は出ていない。バイオマス処理は廃棄物処理と異なり、地球

温暖化防止や資源の循環利用による循環型社会の形成など期待される効果は大きいので、市単独でも研究を行っている。清掃工場の延命化も含めて総合的に早く結論を出したい。

その他の質問



日田市のバイオマス資源化センター

だれもが安心して暮らせる高齢社会に

杉下 啓恵

問 第4期高齢者保健福祉計画に基づく取り組みの評価と課題は。
答 認知症サポーター養成講座の実施など一定の効果があった。市民の理解度などの課題を整理しながら第5期の計画に反映させていく。

安全なまちづくりを市民とともに

問 市内道路の危険箇所点検を一齐清掃時などに市民参加で行うとともに、市民参加の改善検討会議を設けてはどうか。
答 会議は有効と考えるが、まずは、改善提案書の制度の周知を図り、危険箇所を把握していく。



段差が生じている歩道

都市計画マスタープランの検証を

日隈 一憲

住みよく、魅力ある都市づくりのため、平成19年に都市計画マスタープランの見直しが行われた。5年経過して、都市づくりの現状と課題の取り組みの検証と評価を問う。
問 少子・超高齢化社会への対応は。
答 コンパクトで暮らしやすい都市を目指し、施設のバリアフリー化など、高齢者に配慮したまちづくりを進めている。

問 既存市街地の空洞化、既存集落の活力低下への対応は。
答 既存市街地の空き地対策のため、最低敷地面

積や都市計画の見直しを行うとともに、既存集落活性化のため土地利用の緩和を検討している。
問 都市の個性と魅力の創出については。
答 良好な居住環境を守りつつ、赤間駅周辺の賑わいを誘導する事業や玄海地域の都市計画区域拡大の手続きを進めている。



小中学校校庭芝生化の取り組み状況は

神谷 建一

問 これまでの検討状況と今後の実施に向けた計画は。

答 今年度、地域住民の協力を得て、砂じん防止のために日の里西小校庭を一部芝生化予定。これを検証して、今後、必要性も含めて検討する。

問 芝生化は、子どもたちが成長する過程で必要と考えるが、市の見解は。

答 遊びの多様化や環境面での効果はあるが、費用と継続的なメンテナンスが課題。教職員への負担も懸念される。

問 財政面も含め地域と連携して実施できれば



その他の質問

広報紙の全戸配布の徹底から自治会活動の活性化を

エコタウン事業の推進を

末吉 孝

問 原発事故を機に、自然エネルギー活用やエネルギー自給の機運が高まっている。エコタウン化構想を策定してはどうか。

答 構想は、地球温暖化対策実行計画の方向性と一致するので新たには策定しながら検証していく。

問 地の利を活かす小型風力発電機設置の検討は。

答 公共施設などへの導入について調査研究する。



風レンズ風車
(提供：九州大学
応用力学研究所)

熱中症予防のため学校に

ミストシャワーの設置を 石橋 文恵

問 猛暑の中、学校での熱中症予防のため、気化熱で周囲の温度を下げる効果の高いミストシャワーの設置を望む。

答 ①有害サイトのフィラー設置や携帯電話持ち込み禁止、有害情報に関する啓発など情報モラル教育を行っている。

問 設置場所や利用の時間帯、利用方法など管理面で学校側と十分協議し検討していく。

青少年の有害情報対策

問 携帯電話やインターネットなどの有害情報が原因で青少年がトラブルに巻き込まれている。①学校での対策②保護者への情報提供③消費生活センターとの連携などで被



ＩＴシステムのコスト見積りと納品検収は

花田 鷹人

問 ＩＴシステムのコスト見積りと納品検収の現状と課題は。

答 コスト見積りと納品検収は、発注原課が情報政策課のサポートを受けながら行っている。ＩＴシステム関連経費が年々増大しており、コスト削減を進める必要がある。

問 ＩＴシステム開発にあたっては、高度な知識・スキルが要求される。ＩＴシステム発注時の価格、規模などの妥当性及び検収条件などに関して目利きのできる人材の登用を。

答 民間ＩＴ企業経験者



ふれあい・コミュニティバスの改善を早急に

新留 久味子

今回の改正で多くの利用者から路線の変更、乗り継ぎ、日曜運休について改善してほしいとの要望があがっている。

問 利用者の要望に対して今後どのように対応するのか。

答 地域公共交通会議で、路線、時刻などの見直しを協議し、緊急性の高い箇所は、24年2月1日から変更する。また、24年4月から試行的に第2第4日曜日も運行し、利用状況などを踏まえて実施を検討する。



地島で生産される
椿油

地島特産椿油の島おこし事業支援の検討を

椿油の生産高は過去3年間で5倍となっているが売上げは伸びていない。

問 今後どのような支援を検討しているのか。

答 インターネットの利用など販路拡大に向けた支援を行う。24年開設する神湊渡船ターミナルに大島・地島の特産品PRコーナーを設置する。

意見書

1件の意見書案を可決し、関係機関に提出しました。

防災会議に女性の視点を取り入れることを求める

【全員賛成で可決】

(要旨)

防災会議のメンバーに女性の登用が進んでいない。東日本大震災を受けて防災対策に女性の視点を生かすことの重要性が高まっている。防災会議に女性の視点を反映させるため、①中央防災会議に3割以上の女性委員を登用すること。②地方防

(提言要旨)
◇保険未加入企業を原則、排除していく。◇歩切りにする予定価格の設定を廃止する。◇一定規模以上の建設工事では、予定価格を事後公表にする。◇専門部署による工事検査を行う。(＊本年4月から契約検査室が設置予定) ◇総合評価方式入札は、審査能力、審査体制の充実を図る。などを提言した。

【建設産業常任委員会】
閉会中に調査していた「離島振興について」の調査を終え、提言を行った。

(提言要旨)
大島・地島の基幹産業である水産業を振興させ、漁村の活力向上で活気あふれた島をめざす。◇漁業経営の効率化を図るため漁協合併を推進し、漁港の機能分担を明確に。◇育てる漁業を推進し、安定した漁業を行う。◇新鮮で安全な水産物提供、販売体制づくり。などを提言した。

行政視察報告

【総務常任委員会】

神奈川県川崎市と千葉県我孫子市で入札について、東京都武蔵村山市で学校の校庭芝生化について調査しました。

川崎市では、労働環境を守るために契約の中で、労働者の最低賃金を

保障する公契約を制定しており、我孫子市では、適正な工事検査が行えるよう、専門部署として工事検査室を設置しており、いずれも本市での入札制度を検討するうえで参考となる内容でした。

武蔵村山市では、芝生を地域住民も含めた体制(グリーンサポーター)で管理する取り組みは参考になりましたが、本市での芝生化実施を想定すると、散水費用などの経費や維持管理の体制づくりなどまだ課題が多いと考えました。

【議会運営委員会】

長野県飯田市で自治基本条例、議会報告会、常任委員会の複数所属について、長野県松本市で議会基本条例、政策討論会について、長野県小布施町で通年議会の取り組みについて調査しました。

参加者との議論が深まるようテーマを定めた議会報告会(飯田市議会)、請願者・陳情者の意見陳述の保障、移動委員会、議員による出前講座(松本市議会)、請願などの迅速な対応のための通年議会(小布施町)などの取り組みがなされ、民意を汲み上げるために議会が主導的・機動的に活動している姿勢がうかがえました。

*議会ホームページから「行政視察報告書」は閲覧できます。



流山市の高齢者ふれあいの家



武蔵村山市の芝生化した校庭

〇〇〇 提出議案と議決結果 〇〇〇

【全員賛成で同意・可決した議案】

※は小島輝枝議員欠席

議案名	議案名
人権擁護委員の候補者の推薦について※	工事請負契約の締結について（神湊港渡船ターミナル整備工事）
宗像市職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	平成23年度宗像市一般会計補正予算（第2号）について
宗像市債権管理条例の制定について	平成23年度宗像市赤間駅北口整備事業特別会計補正予算（第2号）について
工事請負契約の締結について（玄海小学校改築工事（校舎棟建築工事））	平成23年度宗像市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
工事請負契約の締結について（玄海小学校改築工事（共用棟建築工事））	平成23年度宗像市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について
工事請負契約の締結について（玄海小学校改築工事（体育館棟建築工事））	平成23年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第2号）について
宗像市重度障害者医療費の支給に関する条例及び宗像市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	平成23年度宗像市・福津市介護認定審査会特別会計補正予算（第2号）について
	平成23年度宗像市渡船事業特別会計補正予算（第2号）について
宗像市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例について	平成23年度宗像市特定環境保全等下水道事業特別会計補正予算（第2号）について
宗像市体育施設条例の一部を改正する条例について	平成23年度宗像市下水道事業会計補正予算（第2号）について
宗像市郷土文化学習交流館条例の制定について	宗像市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
宗像市観光物産館の指定管理者の指定について	防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書の提出について
宗像市過疎地域自立促進計画（大島地域）の変更について	

【賛否が分かれた議案名と議決結果（○：賛成した人 ◆：反対した人）】

議案名	議員氏名 議決結果	三浦 貞雄	花田 利和	末吉 孝	植木 隆信	田原 敏美	石橋 文恵	吉田 益美	日隈 一恵	小田 英俊	石松 和敏	新留 久味子	小島 輝枝	西山 隆	花田 鷹人	岩本 久明	神谷 建一	杉下 啓恵
宗像市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	◆	◆	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○
宗像市保健福祉会館条例を廃止する条例について	可決	○	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	○	○	◆	◆	○	○	○	○	○
議場での市旗・国旗掲揚について	採択	○	○	◆	◆	○	○	○	○	○	○	◆	○	◆	○	○	○	◆
宗像市の小・中学校で「平和学習」の出校日を復活させることを求める請願	不採択	○	○	○	○	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	◆	○	◆	○

* 田中時宗議長は、議員として議決に加わる権利を有しません

請願

議場での市旗・国旗掲揚について

（請願者）
国旗掲揚を推進する会
岡部 啓介さん

（要旨）
議場に市旗・国旗を掲揚することを求める。

（審査内容）
国旗及び国歌に関する法律が平成11年に制定され、日章旗が議場にあることは自然なことであるという理由などから賛成多数で採択しました。

宗像市の小・中学校で「平和学習」の出校日を復活させることを求める請願（請願者）
8・6むなかた平和のつどい実行委員会
代表 白木 正則さん
（要旨）
本市の小・中学校で、8月6日を平和学習の出校日として復活させるよう求める。

（審査内容）
学校現場に限らず、地域、家庭、いろいろな機会を通して平和学習に取り組んでおり、その効果も現れている。夏休み期間中に出校日を設けてまで行うことはないという理由などから賛成少数で不採択となりました。

アンケート(抜粋)

参加した感想

良い 63%
どちらでもない 24%
悪い 2%
(空白) 11%

次回参加の意向

参加する 65%
わからない 24%
参加しない 4%
(空白) 7%

会場ごとの参加者数、アンケート回答者数

会場	参加者数	アンケート
吉武地区コミセン	17	16
赤間地区コミセン	14	13
赤間西地区コミセン	12	10
自由ヶ丘地区コミセン	9	9
旧中央公民館敷地内西側施設	4	4
南郷地区コミセン	5	6
東郷地区コミセン	15	15
日の里地区コミセン	16	13
玄海小学校	30	21
池野地区コミセン	28	22
岬地区コミセン	26	25
ゆうゆうばらざ	22	21
大島地区コミセン	21	15
総計	219	190

市議会では、市民に開かれた議会、身近に感じられる議会を目指し、議会報告会を実施しました。平成23年10月4日から18日まで、市内13会場で開催。219人（男性167人、女性52人）の参加がありました。参加者との意見交換の中で、議員定数および議員報酬、管理放棄状態の空き家、ふれあいバス

次回、議会報告会

平成24年度議会報告会は4月中旬を予定しています。

の議会報告会にも多くの参加を待っています。※意見交換会での質疑等一覧およびアンケートの結果は、各地区コミセンなどに配置しています。また、市ホームページでも閲覧できます。

議事録公開は2月下旬

本会議の議事録は、市役所本館1階情報コーナーや市内の図書館、コミセンなどで閲覧できます。また、市ホームページでも閲覧できます。12月定例会の議事録は、2月下旬の公開予定です。

録画映像を公開中

本会議、委員会の録画映像を市ホームページで公開しています。

12月定例会の傍聴・視聴者者数

種類	人数
議場、委員会室	53人
市内公共施設	227人
インターネットアクセス件数	556件

傍聴者アンケートより

◇一般質問の発言項目を事前に市民に知らせ、傍聴をすすめて、もっと議会を身近に。◇初めて傍聴した。もっと多くの人が傍聴に来るといい。◇若い人にも傍聴してほしい、託児をしては。◇議員個人の意見をもっと表

3月定例会で審査する請願の締切は2月21日（火）です。

本会議と委員会は傍聴することができます。詳しくは議会事務局にお尋ねください。

次期定例会のお知らせ

日程	内容
2/28 火	本会議（議案上程、提案理由の説明）
3/1 木	本会議（代表質問）
2 金	本会議（一般質問）
6 火	本会議（一般質問）
7 水	本会議（一般質問・大綱質疑）
8 木	総務常任委員会
9 金	社会常任委員会
13 火	建設産業常任委員会
14 水	予算第1特別委員会
15 木	予算第1特別委員会（PM）
16 金	予算第1特別委員会（PM）
21 水	予算第2特別委員会
22 木	予算第2特別委員会
23 金	委員会予備日
28 水	本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）

市議会に関するお問い合わせは
議会事務局 1119まで
市ホームページ
＝http://www.city.munakata.lg.jp/↓「市内にお住まいの方」↓「宗像市議会」